

Level 1_387 Audio: John 1:1-14

ヨハネによる福音書 第1章 1-14節

1. 初めに言があった。言は神と共にあった。言は神であった。
2. この言は初めに神と共にあった。
3. すべてのものは、これによってできた。できたもののうち、一つとしてこれによらないものはなかった。
4. この言に命があった。そしてこの命は人の光であった。
5. 光はやみの中に輝いている。そして、やみはこれに勝たなかった。
6. ここにひとりの人があって、神からつかわされていた。その名をヨハネと言った。
7. この人はあかしのためにきた。光についてあかしをし、彼によってすべての人が信じるためである。
8. 彼は光ではなく、ただ、光についてあかしをするためにきたのである。
9. すべての人を照すまことの光が、世にきた。
10. 彼は世にいた。そして、世は彼によってできたのであるが、世は彼を知らずにいた。
11. 彼は自分のところにきたのに、自分の民は彼を受けいれなかった。
12. しかし、彼を受けいれた者、すなわち、その名を信じた人々には、彼は神の子となる力を与えたのである。
13. それらの人は、血すじによらず、肉の欲によらず、また、人の欲にもよらず、ただ神によって生れたのである。
14. そして言は肉体となり、わたしたちのうちに宿った。わたしたちはその栄光を見た。それは父のひとり子としての栄光であって、めぐみとまこととに満ちていた。